

学校だより

翔 空

No. 37 平成25年 1月 8日(火)
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来 (校舎のシンボル)

壁画「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

【百人一首 第5弾】

今回で5回目。声に出して唱えてくださっていますか。お正月には、きつとくつかのご家庭でカルタ取りが行われたのでしょうか。(ぜひ、そうであってほしいです!)

【冬の夜の平城京の宮中。宮中の階段に降りた霜を見て詠んだ歌】

ちゆうなごんやかもち 中納言家持 作
かささぎの
渡せる橋に
おく霜の
しろきを見れば
夜ぞふけにける

(伝説では、かささぎが連なって天の川に橋を渡したといわれます。その橋にたとえられる宮中の階段にも霜が降りていて、その白さを見ると夜もふけたと感じます。)

※ 保護者アンケートにお応えして。

Q) もっとボランティア活動を増やしてはどうですか。

A) ごもったもなご意見であると思います。今年度も、6月16日の親子作業(環境整備)、9月9日に行われた資源回収等を始めとして、いくつか取り入れてはいるのですが、現在、教育課程が窮屈なために最低限の時間数のみとなっています。今後、先生方で次年度のカリキュラムを検討する中で、さらなる導入を考えて参りたいと思っております。



◇ 新年を迎えて (挨拶に代えて) ◇

～今年もよろしくお願ひ致します～

年が明け、すでに1週間が経ちました。保護者の皆様、遅ればせながら、新年明けましておめでとうございませう。今年が、全生徒・全保護者の皆様にとって良い年となりますようお祈り致します。

さて、今日は、登校初日。学校が再開し、始業式がありました。月並みながら、生徒への鼓舞の意味も込めながら次のような話をしました。

(出だしの挨拶等を省略)

一つめは、2年生のことです。

新人戦市の大会で優勝した男子バドミントン部、県中大会で善戦し、県大会では勝ち抜くことができませんでした。来年度に向けて貴重な経験をすることができました。しかし、思えば、昨年8月の段階で、バドミントン部が市で優勝することを予想していた人がどれくらいいるのでしょうか。「やれどける」のかけ声で、山田主任を中心に先生方全員で気合いをかけてきた結果が実ったのだと私は感じました。よく何もやりもしないうちから「自分はどうせダメだ」とあきらめている人がいますが、そうではないと思います。古いことわざで「精神一到何事か成らざらん」、英語では、*Where there is a will, there is a way.* と言います。気持ち次第で何とかなることでも、スタートの所ですまづいているために、一歩も先に進まないという人には、ぜひこのことわざの本当の意味をかみしめてほしいと思っています。

もう一つは、一つめと関連しているのですが、2学期の始業式でもみなさんにお話しした、「常に若い心を持ち続ける」ということです。

かつて、サミュエル・ウルマンというアメリカの教育者が、「青春とは、人生の一時期のことではなく心のもち方のことを言う。人が、若くあるためには、創造力・強い意志・情熱・勇気が必要であり、人は、年齢を重ねた時に年をとるのではない。」と言いました。私は、人が若いのは、結局のところ、心の持ちようであって、年齢そのものではない。だからこそ、いつまでも精神的に若い気持ちを持たねばならないということなのだと思っております。

本校の課題の一つに、「自立心の育成」があります。本校の教育目標そのものが「自立心」なので、当然のことながら、その育成をめざして教育課程が組まれているわけですが、まだまだ目標達成に至っておりません。現在、次年度のカリキュラムを編成中(協議中)です。他人を大切にしながらもしっかりとした自分(自我)を持つことのできる生徒の育成を念頭において検討して参ります。

【大切な連絡事項】

※1 以前にもお伝えしましたが、国の除染方針に基づき、各中学校も森林などの上層部から地面(芝生等)に向けて除染作業がなされます。学校周辺も未だ高い所は1.0μsV/hを超える所があります。いくら高圧洗浄機で洗い流してもこびりついて落ちない部分は、平均0.6前後です。今回の除染作業により低減化が図られるものと期待しております。3月末日までの作業になるとの連絡が市教委から来ております。いましばらくお待ちください。

※2 冬の降雪時の自転車は禁止されています。ご家庭でも一言お願ひします。